

「いざという時、消火器が命を守る」～正しい使い方を知りましょう～

初期消火を行う器具の一つに「消火器」があります。しかし、消火器の正しい使い方を理解していないと、消火が間に合わないどころか、やけどを負うなどの事故につながりかねません。

今回は、消火器を使用するときのポイントを紹介します。

過去事例 初期消火中に負傷した事例

高齢者施設の厨房で、てんぷら油を過熱中に火がついたため、従業員が消火器で初期消火を行いました。高温の油が飛び散り、腕にやけどを負いました。



消火器を使用するときの3つのポイント



① あらかじめ逃げ道を確保する。

消火活動により避難路がふさがれないよう、扉側を背にするなど、あらかじめ避難できる態勢を確保してください。

② 天井に火が届くまでに消火する。

一般的に、炎が天井に達すると初期消火が困難と言われています。炎や煙が避難路や他の部屋に流入しないように、扉を閉めてすぐに避難をしてください。

③ 安全な距離をとって消火器を噴射する。

消火器を噴射する際、その勢いで高温の油が飛び散る、火がついた鍋やフライパンが飛ぶことがあります。

3～6m 程度離れた位置で噴射を開始し、炎の様子を見ながら徐々に近づき消火をしてください。

(距離については名古屋市消防局の実験結果に基づくものです。)



★自主防災訓練で、消火訓練を行う際にも、これらのことにも気を配って行いましょう。

◆北区内

○ 4 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
4 件	1 件	1,005 件	925 件	23 件	21 件

○ 火災概要

発生日	学 区	発生場所	種 別	災害概要
4月 10日	清水	名城1丁目地内	その他	名城公園内立木から出火 延焼なし・死者なし・負傷者なし
4月 11日	楠	若鶴町地内	建物	共同住宅の一室から出火 延焼なし・死者なし・負傷者なし
4月 21日	名北	下飯田町地内	その他	神社内の銅像装飾品から出火 延焼なし・死者なし・負傷者なし
4月 23日	楠	若鶴町地内	建物	事業所作業室から出火 延焼なし・死者なし・負傷者2名

○ 昨年中との比較（ 1 月 1 日 ～ 4 月 30 日 ）

区 分	火 災					救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外	死 者 (人)	負傷者 (人)		
令和7年	15	11	4	1	5	4,216	102
令和6年	12	8	4	0	2	3,948	85
増 減	+3	+3	0	+1	+3	+268	+17

◆名古屋市内

○ 4 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
57 件	36 件	12,065 件	11,866 件	232 件	214 件

○ 昨年中との比較（ 1 月 1 日 ～ 4 月 30 日 ）

区 分	火 災					救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外	死 者 (人)	負傷者 (人)		
令和7年	218	124	94	6	30	52,600	1,016
令和6年	168	107	61	6	28	51,524	890
増 減	+50	+17	+33	0	+2	+1,076	+126

○ 学区別火災統計 （ 1 月 1 日 ～ 4 月 30 日 ）

学 区	火災件数			死 者 (人)	負傷者 (人)
		建 物	建物以外		
六 郷	0	0	0	0	0
六郷北	0	0	0	0	0
飯 田	1	1	0	0	0
宮 前	0	0	0	0	0
名 北	1	0	1	0	0
辻	0	0	0	0	0
杉 村	1	1	0	0	0
大 杉	0	0	0	0	0
清 水	1	0	1	0	0
金 城	2	2	0	1	0
東志賀	1	1	0	0	1
城 北	0	0	0	0	0
光 城	3	1	2	0	0
川 中	0	0	0	0	0
味 鋤	0	0	0	0	0
西味鋤	1	1	0	0	0
楠	4	4	0	0	4
如 意	0	0	0	0	0
楠 西	0	0	0	0	0
合 計	15	11	4	1	5

（注）救急・救助にあつては、出動件数であり、市外への出動を含みます。
令和 7 年 4 月 30 日 現在の速報値です。

○ 災害予防一〇メモ

- コンロのグリル庫内に付着した油が、過熱して発火するという事案がありました。幸いにもグリルの扉が溶融する程度の被害でとどまりましたが、使用後は、受け皿や焼き網、下火力バーなどにたまった食品かすや油脂を取り除くなど、必ず掃除をしてください。
- 落雷により公園の立木が燃えるという事案がありました。高い木の近くは大変危険です。最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れる必要があるといわれています。

○ 北区内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和6年	35	26	9	0	14	12,411	248
令和5年	31	16	15	0	6	12,305	246
令和4年	31	21	10	3	13	11,297	195

○ 名古屋市内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和6年	510	328	182	10	105	160,212	2,840
令和5年	550	355	195	20	120	155,776	2,507
令和4年	508	335	173	17	123	146,609	2,235

（注）救急・救助にあつては出動件数であり、市外への出動を含みます。

